

2026年(令和8年)  
2月の行事案内

詳細は、ホームページ・  
フェイスブックをご確認ください。

新光産業きらら浜自然観察公園  
絵で見る昆虫の世界  
-山下稔哉 作品展-

2026  
2/7(土)~3/8(日)  
9:00~17:00(常時展示)  
※入館料200円(18歳以下無料)

会場: 新光産業きらら浜自然観察公園 ビジターセンター  
山口県山口市阿知須 10509-53  
電話: 0836-66-2030 メール: kirara-m@gaea.ocn.ne.jp

新光産業きらら浜自然観察公園  
ぶち楽しいバードウォッチング⑩  
猛禽探し  
2025年2月8日(日)  
10:00~12:00

ミサゴ科、タカ科、ハヤブサ科、冬は猛禽を見られる季節です。  
ミサゴ、チュウヒ、ハヤブサなど、きらら浜の猛禽を探しに行きましょう!

集合場所: 新光産業きらら浜自然観察公園 ビジターセンター  
定員: 30名。1月11日(日)から申し込み開始。  
※空きがあれば当日でもOK!  
申込方法: 基本的にメールで受付します。(電話・FAX・窓口での申し込みも可)  
① 参加者の氏名が確認できる住所の市町村  
② 参加者の年齢区分(大人、小学生、幼児など)  
上記の内容をお知らせください。  
参加費: 無料(19歳以上の方は、入館料200円が必要です。)  
問い合わせ: 新光産業きらら浜自然観察公園  
〒754-1277 山口県山口市阿知須 10509-53  
Eメール: kirara-m@gaea.ocn.ne.jp  
TEL: 0836-66-2030  
ホームページ: https://kirara-h.com/ 担当: 徳本(のぶき)

新光産業きらら浜自然観察公園  
ヨシ原探検!!  
2026年2月11日(水祝)  
10時~12時

定員: 先着40名(1月28日(水)受付開始!)

対象: どなたでも参加可能(ただし、小学生以下の方は保護者同伴)

申込方法: 基本的にメールにて受付(電話、FAXも可)  
・参加者の氏名、年齢区分(大人、小学生、幼児など)  
・電話番号(代表者のみ)・住所(市町村のみ)  
・参加費の振り込み口座を明記してください。

※延期の場合は、当日の朝まで30分前までにHPに掲載します。  
参加費: 無料(19歳以上の方は、入館料200円が必要です)  
集合場所: 新光産業きらら浜自然観察公園 ビジターセンター  
持ち物: 長靴、軍手等の手袋、飲み物  
服装: 肌が出ず汚れても良い服装(長袖長ズボン)  
お問い合わせ: 新光産業きらら浜自然観察公園  
〒754-1277 山口県山口市阿知須 10509-53  
Eメール: kirara-m@gaea.ocn.ne.jp  
TEL: 0836-66-2030 FAX: 0836-66-2031

ぶち楽しいバードウォッチング⑩  
~猛禽探し~  
日程: 2月8日(日)  
時間: 10:00~12:00  
内容: 毎年人気の猛禽類観察!

ヨシ原探検  
日程: 2月11日(水祝) ※雨天延期  
時間: 10:00~12:00  
定員: 先着40名  
申込: 1月28日(水)~  
内容: 普段は入れないヨシ原へ!

こどもしぜんらんど  
日程: 2月4日(水)  
時間: 10:00~11:00  
定員: 親子20名、要予約  
申込: 2月21日(水)~  
内容: 0歳~2歳向け。

Tタイム  
バードウォッチング  
日程: 2月18日(水)  
時間: 9:30~11:00  
内容: 越冬期終盤で樹林帯の小鳥が見やすい!

企画展  
絵で見る昆虫の世界  
-山下稔哉作品展-  
日程: 2月7日(土)~  
3月8日(日)  
時間: 9:00~17:00(常時展示)  
内容: 昆虫の美しさ、興味深い生態などを表現した作品展。昆虫愛にあふれる作品は、どれも魅力的なものばかり。



土曜・日曜・祝日のイベント案内

- ★バードウォッチング 11:00~12:00 (1日・7日・14日・21日・23日・28日)
- ★楽しい工作教室 14:00~15:00
  - ①「竹のビーズ」 (1日・7日・8日・11日・14日・15日)
  - ②「ヨシ&竹のヒンメリ」 (21日・22日・23日・28日)
- ★楽しい紙芝居・絵本の読み聞かせ 15:00~15:30 (8日・15日・22日)
- ★レンジャーのお仕事プチ体験 15:30~16:00 (8日・15日・22日)
- ★子どもあそびのひろば 15:00~16:00
  - 7日(土)「ヨシ原歩きとカエルの卵」
  - 14日(土)「サザンカの花びら染め!」
  - 21日(土)「立春過ぎたぞ! 毘ひきあげ海 ver.」
  - 28日(土)「ヨシ原歩きとカエルの卵」
- ★スペシャルプログラム 15:00~16:00
  - 1日(日)「豆まきをしよう」
  - 11日(水祝)「まつぼっくりベースボール!」
  - 23日(月祝)「五輪イヤー!カモカーリング」

きらら浜  
公園だより



2026年  
2月号  
No.298

ヒバリ

SHINKO 新光産業きらら浜自然観察公園

休園日 毎週月曜日(休日の場合は翌日) 年末年始は12月28日~1月1日・1月4日  
 ビジターセンター入館料 200円(18才以下無料。20名以上の団体は1名160円)  
 開園時間 午前9時~午後5時  
 住所 〒754-1277 山口県山口市阿知須 10509-53  
 TEL 0836-66-2030 FAX 0836-66-2031  
 Eメール kirara-m@gaea.ocn.ne.jp  
 ホームページ https://kirara-h.com/  
 フェイスブック https://www.facebook.com/kirarahama  
 Instagram https://www.instagram.com/kirarahama/  
 指定管理者 NPO 法人野鳥やまぐち

行事案内・観察速報など 情報満載!  
 ホームページ Facebook youtube

きらら浜自然観察公園

# ヒバリ

- スズメ目ヒバリ科
- 全長…17cm
- 見られる時期  
…一年中見られる留鳥
- 見られる場所…草地や農耕地
- エサ…昆虫や草の種
- 鳴き声…さえずり「ピーチュルピーチュール ピチピチピチ…」など  
飛びながら長く複雑な声を出す。  
地鳴き「ピュル」と飛び立つときに鳴く。

さえずりと地鳴きの違い  
さえずり…メスへの求愛や子育てのための縄張りを  
周囲にアピールするためにオスが出す声。  
地鳴き…一年中聞くことができるオスメス共通して出す声。

は 晴れた日によくさえずりが聞こえるから  
「日晴」と名がついたとされる。



オスはよく冠羽を立てる。  
メスはあまり立てない。



ウォーキング  
ヒバリは左右の足を  
交互に出して  
歩くことができる。



ホッピング  
両足をそろえて  
跳びはねるように  
して移動する。  
スズメなど

地面の移動の仕方も  
識別点になる。

きらら浜周辺では日照時間が長くなり始める  
1月から6月頃までさえずりを聞くことができる。  
双眼鏡を使って上空を探してみよう!

文章と絵…寺本

## 2月の公園は…

暦の上ではもう春。雪が降ることもありますが、寒い中にも春の足音が。  
ちいさな春を探しつつ、移りかわる季節を楽しみましょう♪



ヤブツバキ



サザンカ

寒い時期から咲くよく似たこの2種の一番の違いは花  
の終わり方です。サザンカは花びらが一枚ずつヒラヒ  
ラ舞い、ツバキは花ごとポトッと落ちます。



ノウサギ



カラス?

雪が積もった日は足跡探しもおもしろい。誰の足跡か  
な?どこに向かっているのかな?おっとここで走り出  
した!…なんてたどってみたり。



ニホンアカガエル



卵

アカガエルはまだ寒いうちに卵を産みます。あたた  
かな雨が降ると、前日まで何もなかった池に突然、ゼ  
リーに包まれた卵のかたまりがいくつも出現!



ハシビロガモ



マガモ



ウミアイサ

カップルを作ってから北の国に帰る  
カモたちは、そろそろ婚活も終盤。  
2羽はいつも一緒に行動します。



オオイヌノフグリ



ホトケノザ

足元の小さな花々が目に付くようになれば冬の終わり  
はもうすぐそこ!日当たりの良いあたたかな場所は、  
スポット的に他より早くから花が咲きます。



私も映り込んでいます



## レンジャーの1ショット 「冬のひとしずく」



今年は木の実を食べる小鳥が少ないのか、干からびたアキグミの実  
がいつまでも枝に残ったままです。とある冷たい雨が降った日。水分  
を含んでぷっくりした実に、今にも落ちそうにならずくが。その中には  
宝石のように美しく輝くたくさんのアキグミが映っていました。